



10月は3R推進月間 環境に配慮した取組を考えよう

区は、SDGs(持続可能な開発目標)を見据え資源を大切に、ごみを減らす活動を推進しています。日頃から意識をして、環境にやさしい身近な取組を考え、実践していきましょう。

問合
資源循環推進課資源循環協働係
☎3579-2258

Reduce (リデュース)



ごみの量を減らしましょう

Reuse (リユース)



繰り返し使いましょう

Recycle (リサイクル)

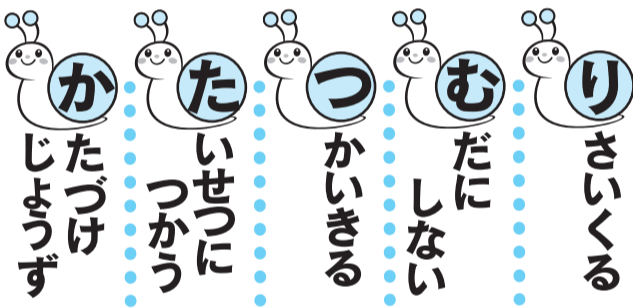


資源として活かしましょう

「かたつむりのおやくそく」を実践しよう

区では、3Rの考え方を発展・拡大させた「かたつむりのおやくそく」を合言葉に、板橋かたつむり運動を推進しています。

かたつむりのおやくそく



衣類・雑貨・家具をリサイクルしよう

リサイクルプラザでは、家庭で不用になった衣類・雑貨・家具を回収し、安い価格で販売しています。回収条件など詳しくは、同プラザホームページをご覧ください。

▶問=同プラザ☎3558-5374

使用済み歯ブラシを回収しています

使用済み歯ブラシを回収し、プラスチック再生品にリサイクルする活動を行っています。

▶回収ボックス設置場所=各児童館(赤塚・あずさわ・志村・高島平・弥生児童館を除く)・区立各図書館(中央・成増・高島平図書館を除く)・一部の区内商店街など※詳しくは、区ホームページをご覧ください。

ごみ・リサイクルで迷ったら…

板橋区LINE公式アカウントで、ごみ・リサイクルに関する情報を確認できます。※主な機能など詳しくは、区ホームページをご覧ください。



紙類は正しく出しましょう

- 新聞、雑誌・雑紙、段ボールに分け、種類別にひもで十字に縛る
- 段ボールは、たたんでひもで十字に縛る
- コーティング紙、汚れ・においがついた紙は可燃ごみに出す
- 集積所の資源持ち去り・放火を防ぐため、収集日当日の朝(8時まで)に出す

荒天時の資源・ごみの収集にご協力をお願いします

荒天時も、資源・ごみなどの収集は原則行いますが、台風が事前に予測される場合は、収集時間を変更する場合があります。詳しくは、区ホームページをご覧ください。

第64回いたばし花火大会「大ニアガラの滝」時における 下草への延焼事故調査報告書の公表について

令和5年8月5日に開催した、第64回いたばし花火大会において、火災事故が発生いたしました。

このことにより、多くの方に影響を与える事態となり、心からお詫び申し上げます。

本事故について、「2023花火大会火災事故検証会議」を設置し、原因の究明などについて検証を進めてまいりました。この度、調査報告書がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

今後は再発防止策を進め、区民の皆様、ご来場の皆様、安心して花火大会を楽しんでいただけますよう、大会運営に取り組んでまいります。

板橋区長 坂本 健

事故の概要

本花火大会のプログラムの1つである花火「大ニアガラの滝」を実施中、河川敷の下草に引火し、河川敷の約2000㎡が延焼しました。来場者の安全確保のため継続は困難となったことを理由に、プログラムのおおむね3分の1を残し、大会を終了といたしました。なお、火災発生に伴うけが人はいませんでした。

事故の検証

8月7日に区長をはじめ、副区長および部長の13名で構成する「2023花火大会火災事故検証会議」を設置し、事故の原因究明および課題の抽出と今後に向けた改善の方向性などについて検討を進め、この度、調査報告書をまとめました。

今後に向けて

調査報告書の課題・分析結果などをもとに、再発防止策や安全な運営体制の構築などの検討を深め、ご来場の皆様、安心して楽しむいただけるいたばし花火大会の実現に向け、全力で取り組んでまいります。

本事故の調査報告書については、区ホームページで公表しています。



問合 くらしと観光課事業推進係
☎3579-2251

